



島高だより
平成30年9月号
(通巻第150号)
長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

論理コミュニケーション 校長 渡邊 孝経

「The Greatest Show～喜びと感動」というテーマのもと、「青楓祭(体育祭・文化祭)」が成功裏に終わった。本校では体育祭と文化祭を同一テーマのもとで、運動性を図りながら実施している。生徒たちは定められた時間の中、最高のものを目指し、最大の努力をし、やり遂げ、つくりあげた。教職員の陰ながらのサポートも見逃せない。生徒会や実行委員会を始めとするすべての生徒と教職員に心からお礼を言いたい。

さて、9月14日(金)に1年生の「論理コミュニケーション」(以下「論コミ」)の開講式が行われた。「論コミ」とは、社会で必要とされるコミュニケーション力(論理的に聴く力・論理的に構築する力・論理的に伝える力)を習得するために開発された学びの手段で、当日は、この研究を推進される慶應義塾大学大学院の梅嶋真樹准教授と、一般財団法人SFCフォーラムの齋田有里先生にも来ていただいた。

本校が「論コミ」に取り組むようになったきっかけは、平成27年度に文部科学省の「多様な学習を支援する高等学校の推進事業」の研究指定を受けたことである。昨年度までの3年間、遠隔教育の研究に取り組む中で、教材として「論コミ」を活用してきた。昨年度からは長崎県教育委員会の「次代を担う高校生の資質・能力を育成する指導改善プロジェクト」の研究指定を受けており、プロジェクトテーマは「Shining Green Kaede Project～青き楓たちの主体的な学びに向けて～」で、その研究内容の1つ「論理的な思考力と表現力を伸ばし、説得力のある小論文作成」を学ぶ手段として、現在「論コミ」に取り組んでいる。

なぜ、今あえてこのような説明をしているかというと、何かに取り組むにあたって「理解をして取り組むこと」が大切であるからである。これは部活動での練習にもあてはまる。「この練習は何のために行っているのか?」「この練習はどの場面を想定してのものなのか?」「この練習を続ければ何が上手くなるのか?」など、練習の目的・内容を理解して取り組むのと、与えられた練習をただやるのでは身につくスピードがまるで違う。生徒諸君には「論コミ」を何のために行うのかを、あらためて理解した上で取り組んで欲しい。

「論コミ」を学んだ結果、昨年度の卒業生の「志望理由書」・「小論文」作成能力は大きく向上した。また、「面接」での応答能力も向上した。昨年度、進路実績を大きく伸ばした理由の一つは「論コミ」の成果だといえる。現在、大学入試改革が進められているが、現1年生が大学を受験する年から、現行の「センター試験」が廃止され、「大学入学共通テスト」がスタートする。「知識・技能」だけでなく、「思考力・判断力・表現力」がより多く求められる。推薦入試だけでなく、一般入試においても志望理由書が課される可能性もある。受験においてはもちろんだが、「論コミ」によって身につく論理的な記述力(論述力)は、社会に出てからも、きっと君たちの武器になると確信する。

10月のおもな行事予定

* 9/27(木)～10/2(火) 定期考査

6日(土) 土曜講座(3年)
中地区学習交流会(3年～10/8)

7日(日) 校内学習会(3年)

11日(木) 3年生激励会(センター試験100日前)

13日(土) 進研記述模試(3年～10/14)

17日(水) スクールコンサート(午後)

20日(土) 土曜講座(3年)

27日(土) 駿台ハイレベル模試(1年)
全統記述模試(3年～10/28)

☆ 乳幼児ふれあい体験(1年)

10日1-3 12日1-6 17日1-5

23日1-2 26日1-4 31日1-1



福井しあわせ元気国体/第3回ユースオリンピック出場選手紹介
国民体育大会

◆レスリング 9/30～10/3 おおい町総合運動公園体育館
少年男子選手：喜多瞭太郎、内野浩聖、濱崎湧太、松尾浩成
喜多涼真、岡田隼季、喜多康介
少年女子選手：吉武まひろ
少年男子監督：稲本康弘先生

◆剣道 10/1～10/3 福井県立武道館(福井市)
少年女子選手：松田美結女、岩永遥佳、児島那歩、岩本瑚々
少年女子コーチ：福田俊太郎先生、土井裕佳先生

第3回ユースオリンピック競技大会

◆陸上 10/6～10/18 アルゼンチン(ブエノスアイレス)
男子 100m 池田 成諒

体育部新人大会日程

10月開催競技	期 日	会 場
ラグビー選手権県予選	10/20～	放虎原ラグビー場 他
サッカー選手権県予選	10/20～	大村市古賀島サッカー場 他
テニス	10/20～10/22	佐世保市総合グラウンドテニスコート 他
ソフトテニス	10/20～10/22	長崎市総合運動公園かきどまりテニスコート
バレーボール	10/20～10/21	本校体育館
バスケットボール ウィンターC県予選	10/20～10/22	長与町民体育館
弓道	10/20～10/21	霊丘公園
剣道(地区新人戦)	10/21	西陵高校
11月開催競技	期 日	会 場
陸上 高校駅伝大会	11/2	雲仙・小浜公認マラソンコース
レスリング	11/10～11/11	本校レスリング場
体操	11/11	長崎県立総合体育館メインアリーナ
バレーボール	11/17～11/18	佐世保市
バスケットボール 中地区	11/17～11/18	大村市、島原市、諫早市
剣道(県新人戦)	11/17～11/18	小佐々スポーツセンター

おもな部活動実績等

弓道部

平成30年度長崎県高等学校中地区新人体育大会
男子団体 優勝 島原高校Aチーム
男子個人 第3位 菅藤 舜平
女子個人 第6位 溝田 万結

男子テニス部

平成30年度中地区高等学校新人体育大会
第3位 島田 駿斗・長田 直樹

女子テニス部

平成30年度長崎県高等学校テニス選手権大会
1年女子 優勝 橋田 彩希

陸上部

平成30年度長崎県高等学校新人体育大会

男子100m 第1位 池田 成諒(九州大会出場)
男子100m 第2位 菅野 陽太(九州大会出場)
男子200m 第1位 菅野 陽太(九州大会出場)
男子4x100mR 第1位 長橋・菅野・白石・池田(九州大会出場)
男子4x400mR 第1位 白石・池田・菅野・森川(九州大会出場)
男子円盤投 第3位 塩田 健之祐(九州大会出場)
男子総合 第2位

水泳(個人出場)

平成30年度長崎県高等学校新人体育大会
女子200m バタフライ 第1位 中川 咲希(九州大会出場)



体育祭

9/2

青楓祭2018

~The Greatest Show 喜びと感動~

文化祭

9/8・9

体育祭成績

【競技の部】優勝:4班 第2位:1班 第3位:2班

【応援の部】優勝:6班 第2位:5班 第3位:3班

青楓祭2018が開催されました。
真夏の晴れの空の下行われた体育祭。
文化部と各クラスの発表で盛り上がった文化祭。
島高の伝統を守りつつも、いっそうの進歩を見せる
青き楓たち。その心のアルバムに新たなページが加わりました。
そして、そこには喜びと感動がありました。



■午前の部3位という厳しい状況のなかで、午後の部全てで1位をとり、逆転優勝をすることができました。班員全員が気持ちを一つにし、勝ちとることのできた優勝だったと思います。1・2年生のみんなが力を貸してくれたおかげで、本当に最高の体育祭になりました。ありがとうございました。

4班班長 入江 光希



■高校生活最後の体育祭で応援の部優勝という形で終わったのは、ただ「嬉しい」の一言に尽きます。結果発表の時、あまりの嬉しさに心の底から感動がこみ上げてきました。この優勝は6班全員の汗と涙と努力の結晶だと思います。1・2年生の皆さん本当にありがとうございます。最後に6組理数科の意地を見せることができました。

6班リーダー長 北浦 誠大



■「The Greatest Show～喜びと感動」をテーマに、とても短い限られた期間の中で準備をして、最高の祭典となるよう全力を尽くしてきました。今年は二日間の開催となり、たくさんの方々から雨の中、足を運んでくださったおかげで大いに盛り上がり、大成功に終わることができました。私たち島高生は、この文化祭を通してたくさんのことを学ぶことができました。一人一人が成長でき、この青楓祭はかけがえのない思い出の一つとなりました。

生徒会常任委員長 元村 りこ